

LIA-400 高圧ホース検査規程 新旧対照表 (令和4年11月1日改正)

第1章 (略)

第2章 技術上の基準、検査の方法及び検査の合格基準

新			旧			備考
技術上の基準(A)	検査の方法(B)	検査の合格基準(C)	技術上の基準(A)	検査の方法(B)	検査の合格基準(C)	
1~4(4)イ 略	1~4(4)イ 略	1~4(4)イ 略	1~4(4)イ 略	1~4(4)イ 略	1~4(4)イ 略	
ロ 接続部本体、ロックボール、ばねの材料は、耐食性を有し、かつ、使用上適切なものであること。	ロ(イ) 接続部本体に使用する材料は、JIS H 3250 (2021) 銅及び銅合金の棒の C3604B 又は C3771B 若しくは JIS H 3100 (2018) 銅及び銅合金の板及び条の C2801、又はこれらと同等以上のものであることを説明資料等により確認すること。 ロ(ロ) ロックボールは、JIS G 4303 (2021) ステンレス鋼棒の SUS304 又はこれと同等以上のものであることを説明資料等により確認すること。 ロ(ハ) 略		ロ 接続部本体、ロックボール、ばねの材料は、耐食性を有し、かつ、使用上適切なものであること。	ロ(イ) 接続部本体に使用する材料は、JIS H 3250 (2015) 銅及び銅合金の棒の C3604 又は C3771 若しくは JIS H 3100 (2018) 銅及び銅合金の板及び条の C2801、又はこれらと同等以上のものであることを説明資料等により確認すること。 ロ(ロ) ロックボールは、JIS G 4303 (2012) ステンレス鋼棒の SUS304 又はこれと同等以上のものであることを説明資料等により確認すること。 ロ(ハ) 略		引用 JIS 最新版の適用
4(4)ハ~11 略	4(4)ハ~11 略	4(4)ハ~11 略	4(4)ハ~11 略	4(4)ハ~11 略	4(4)ハ~11 略	
12 カップリングソケットに内蔵される逆止弁は、次に掲げる基準に適合すること。  (1) 入口側を大気に開放したとき、入口側からガスが流出しないものであること。	12 カップリング付容器用弁に接続する取付部に内蔵する逆止弁は、以下の基準に適合するものであることを確認すること。  (1) ガスが流出しないことについては、次の基準に適合することを確認すること。 イ~ロ 略	12 B欄に掲げる方法により試験を行い確認したものをもって合格したものとす。	12 カップリングソケットに内蔵される逆止弁は、次に掲げる基準に適合すること。  (1) 入口側を大気に開放したとき、 <u>出口側を通して</u> 入口側からガスが流出しないものであること。	12 カップリング付容器用弁に接続する取付部に内蔵する逆止弁は、以下の基準に適合するものであることを確認すること。  (1) ガスが流出しないことについては、次の基準に適合することを確認すること。 イ~ロ 略	12 B欄に掲げる方法により試験を行い確認したものをもって合格したものとす。	器具省令運用通達との整合
以下 略	以下 略	以下 略	以下 略	以下 略	以下 略	

第3章~第4章 略

以上